

**公益財団法人千葉県市町村振興協会**  
**平成 29 年度 事業報告**  
 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

**1 市町村振興宝くじ収益金の配分状況**

(1) サマージャンボ宝くじ、サマージャンボミニ 1 億円及びサマージャンボプチ 100 万円  
 (以下、サマージャンボ等宝くじ。)

平成 29 年度サマージャンボ等宝くじは、発売計画額 1,020 億円 (サマージャンボ宝くじ 600 億円、サマージャンボミニ 1 億円 270 億円、サマージャンボプチ 100 万円 150 億円) に対し、発売実績額は 727 億 6,883 万 4,900 円 (前年度比 22 億 6,354 万 2,000 円、3.0%減) となり、この収益に係る各都道府県協会への配分総額は 279 億 2,128 万 9,322 円で、本協会へは 11 億 1,657 万 625 円の配分となった。

また、平成 28 年度時効金に係る各都道府県協会への配分総額は 22 億 9,144 万 6,413 円で、本協会へは 9,016 万 8,766 円の配分となった。

合わせて、平成 29 年度の本協会への配分額は、12 億 673 万 9,391 円 (前年度比 5,882 万 9,004 円、5.1%増) となった。

なお、配分金の 10% (1 億 2,067 万 3,936 円) は、一般財団法人全国市町村振興協会へ納付するので、本協会への実質的配分金は 10 億 8,606 万 5,455 円となった。

	千葉県からの交付金	本協会分(90%)	全国協会納付金(10%)
概算配分額(A)	984,504,903 円	886,054,414 円	98,450,489 円
追加配分額(B)	132,065,722 円	118,859,151 円	13,206,571 円
時効配分額(C)	90,168,766 円	81,151,890 円	9,016,876 円
<b>合計</b>	<b>1,206,739,391 円</b>	<b>1,086,065,455 円</b>	<b>120,673,936 円</b>

**対前年度比 105.1%**

**(前年度 1,033,119,350 円)**

※表中 (A) 及び (B) は平成 29 年度収益金の配分額、(C) は平成 28 年度時効金の配分額

(2) ハロウィンジャンボ宝くじ (旧オータムジャンボ宝くじ)

平成 29 年度ハロウィンジャンボ宝くじは、発売計画額 420 億円に対し、発売実績額は 289 億 4,712 万 3,900 円 (前年度比 34 億 8,046 万 7,700 円、10.7%減) となり、この収益金に係る各都道府県協会への配分総額は 110 億 1,803 万 1,900 円で、本協会へは 4 億 3,763 万 6,242 円 (前年度比 8,459 万 1,034 円、16.2%減) の配分となった。

また、平成 28 年度時効金に係る各都道府県協会への配分総額は 8 億 5,155 万 6,312 円で、本協会へは 3,355 万 1,318 円の配分となった。

合わせて、平成 29 年度の本協会への配分額は、4 億 7,118 万 7,560 円（前年度比 9,752 万 8,538 円、17.1%減）となった。

	千葉県からの交付金
収益配分額	183,209,749 円
追加配分額	254,426,493 円
時効配分額	33,551,318 円
<b>合 計</b>	<b>471,187,560 円</b>

**対前年度比 82.9%（前年度 568,716,098 円）**

## 2 市町村等を支援する事業

### (1) 市町村等に対する資金貸付事業（定款第 4 条第 1 項第 1 号）

事業費 3,854,600,000 円（予算額 4,000,000,000 円）

本事業は、市町村及び一部事務組合に対し、災害対策事業及び施設等整備事業の資金として貸し付ける事業である。29 年度は、35 団体の 117 事業に対し 3,854,600,000 円を貸し付けた。

- ・貸付日 平成 30 年 3 月 29 日
- ・償還期限及び貸付利率
 

15 年償還（うち 3 年据置）	0.2%
12 年償還（うち 2 年据置）	0.02%
10 年償還（うち 2 年据置）	0.01%
5 年償還（うち 1 年据置）	0.01%
- ・償還方法 半年賦元金均等償還
- ・貸付団体別貸付事業及び貸付額 別添「事業報告関係資料集」参照

### (2) 市町村振興宝くじ交付金の市町村への交付事業（定款第 4 条第 1 項第 2 号）

#### ア 新市町村振興宝くじ（ハロウィンジャンボ宝くじ）市町村交付金

事業費 471,186,000 円（予算額 471,187,000 円）

新市町村振興宝くじ（オータムジャンボ宝くじ）に係る交付金は、千葉県からの交付金 471,187,560 円に対し、利息等を加え端数調整して、県内 53 市町村に 471,186,000 円交付した。

- ・県交付金収入 471,187,560 円
- ・市町村交付金交付額 471,186,000 円
- ・配分基準
 

a	交付金総額の 2 分の 1 を均等割りとする。
b	交付金総額の 2 分の 1 を人口割りとする。
- ・交付金の単位 単位は千円単位とし、千円未満の端数は翌年度に繰越のうえ翌年度交付金と合わせて交付する。

- ・ 交付日 平成 30 年 3 月 26 日
- ・ 市町村別交付額 別添「事業報告関係資料集」参照

**イ 市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ）市町村交付金  
事業費 600,000,000 円（予算額同額）**

千葉県から交付を受けたサマージャンボ宝くじの収益金を積み立ててきた基金の一部を取り崩し、下記のとおり市町村に交付した。

- ・ 市町村交付金交付額 600,000,000 円
- ・ 配分基準 a 交付金総額の 2 分の 1 を均等割りとする。  
b 交付金総額の 2 分の 1 を人口割りとする。
- ・ 交付金の単位 単位は千円単位とし、千円未満の端数は切り捨てる。
- ・ 交付日 平成 29 年 9 月 26 日
- ・ 市町村別交付額 別添「事業報告関係資料集」参照

**（3）市町村職員研修事業への助成事業（定款第 4 条第 1 項第 3 号）**

**ア 市町村職員研修派遣助成事業 事業費 4,285,846 円（予算額 8,400,000 円）**

公益財団法人全国市町村研修財団が計画し実施する「市町村職員を対象とした専門的かつ実務的な研修」に、市町村が職員を研修生として派遣し受講させる際に要する研修経費を助成する事業で、市町村アカデミーに派遣された 33 団体（29 市 3 町 1 一部事務組合）349 人に対し研修負担金を助成した。

**イ 千葉県市町村総合事務組合「自治研修センター」研修助成事業  
事業費 73,500,000 円（予算額同額）**

県内市町村職員のための広域研修機関である「自治研修センター」では、市町村職員が効率的な行政運営を行うための能力向上を図ることを目的とした各種研修事業を実施している。

県内市町村の厳しい財政状況等を勘案し、市町村が負担すべき同研修センターの運営に要する経費相当額を市町村に代わり助成した。

**（4）市町村振興共同事業への助成事業（定款第 4 条第 1 項第 4 号）**

**ア 消防救急無線共同整備事業助成事業 事業費 10,000,000 円（予算額同額）**

県内市町村が共同で実施する「消防救急無線共同整備事業」について、同無線設備の管理を行っている千葉県市町村総合事務組合に対し、管理及び運営に係る経費を助成した。

**イ 千葉県自治会館管理運営助成事業 事業費 29,272,000 円（予算額 29,543,000 円）**

市町村の振興と発展に寄与する拠点施設である千葉県自治会館の継続的な維持・管理運営が図られるよう、施設管理を行っている千葉県市町村総合事務組合に対し、管理運営費を助成した。

**ウ 広域消防航空特別応援経費助成事業 事業費 769,783 円（予算額 700,000 円）**

千葉県広域消防相互応援協定に基づく航空特別応援について、千葉市の消防ヘリコプターによる応援を受けた市町村が負担すべき経費相当額を助成した。（8 団体 9 件）

**エ 一般財団法人地域活性化センター会費助成事業 事業費 6,230,000 円（予算額同額）**

一般財団法人地域活性化センターに係る市町村年会費相当額を助成した。

**オ 市町村関係団体地域振興事業助成 事業費 12,300,000 円（予算額同額）**

千葉県市長会、千葉県町村会、千葉縣市議会議長会、千葉県町村議会議長会が実施する研修事業及び市町村の振興並びに行財政の健全化、行政運営の合理化を図ることを目的に実施する事業に対し、次のとおり助成した。

- （ア）千葉県市長会 4,000,000 円
- （イ）千葉県町村会 3,800,000 円
- （ウ）千葉縣市議会議長会 2,700,000 円
- （エ）千葉県町村議会議長会 1,800,000 円

**（5）市町村職員研修事業（定款第4条第1項第5号）**

**事業費 12,238,639 円（予算額 12,239,000 円）**

諸外国における行政の実情を調査研究することにより、国際的視野と見識をもった職員を養成し、行政能力の向上を図り、もって地方自治の伸展に資するため市町村職員海外派遣研修事業を実施した。

なお、自治体の規模の相違により、職員に研修させたいテーマが異なることが想定されるため、市職員向けの A コース及び町村職員向けの B コースの 2 コースを設定し、実施する予定であったが、A コースは出発直前に視察先であるイギリス・ロンドンにおいてテロ事件が発生したため職員の派遣を中止し、B コースのみの実施となった（A コースは事前研修のみ実施）。

**（A コース）**

- ・期 間 平成 29 年 6 月 25 日（日）～ 7 月 2 日（日）
- ・訪問国 イギリス・オランダ
- ・参加者 県内 15 団体から、17 名の職員が参加
- ・テーマ 観光、農業、子育て支援

**（B コース）**

- ・期 間 平成 29 年 6 月 18（日）～6 月 25 日（日）
- ・訪問国 ドイツ、デンマーク
- ・参加者 県内 15 町村から、15 名の職員が参加
- ・テーマ 観光、子育て支援、高齢者福祉

- ・事前研修
  - 第1回事前研修会（平成29年5月12日）
    - 【説明会】
      - 団員自己紹介、渡航に関する事項、行政視察に関する事項、班別打合せ
    - 【講演1（Aコース）】
      - 欧州（イギリス・オランダ）農業について
      - 講師 公益財団法人国際農業者交流協会  
業務部業務課長 皆戸 顕彦 氏
    - 【講演1（Bコース）】
      - ドイツ、デンマーク 高齢者の一人でもひとりぼっちじゃない暮らし
      - 講師 医療ジャーナリスト 村上 紀美子 氏
    - 【講演2】
      - ヨーロッパの子育て支援
      - 講師 東京藝術大学 言語・音声トレーニングセンター  
助教 バイヤー＝田口 ディアナ 氏
  - 第2回事前研修会（平成29年5月16日）
    - 【説明会】
      - グループタウンリサーチ時の注意、班別打合せ
    - 【講演3】
      - 観光による地域の活性化及び地域資源の活用
      - 講師 桜美林大学ビジネスマネジメント学群  
教授 渡邊 康洋 氏
    - 【講演4】
      - ヨーロッパの地方自治制度と海外調査の留意点
      - 講師 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科  
教授 山下 茂 氏
- ・現地研修
  - 2カ国にて、3テーマで計5回の視察研修を実施
- ・事後研修
  - 第1回事後研修会（平成29年7月21日）
    - 各団員より所感発表、各班に分かれて報告書作成に係る討議等（報告書骨子及び成果発表骨子に関する討議）
    - 編集会議（平成29年7月下旬～8月下旬）
      - 報告書作成に係る討議（班毎に会議開催）
  - 第2回事後研修会及び研修成果発表会（平成29年8月25日）
    - 班毎に、研修成果発表会資料の調製・発表準備、報告書作成の最終確認、研修成果発表会
- ・報告書
  - 平成29年11月1日、県内市町村等へ配布
- ・講演録
  - 平成30年1月4日、県内市町村等へ配布

**(6) 市町村振興宝くじに係る広報宣伝事業（定款第4条第1項第6号）**

事業費 7,669,086 円（予算額 7,700,000 円）

当協会の事業実施の原資となる市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ）及び新市町村振興宝くじ（ハロウィンジャンボ宝くじ）の発売計画額の達成と県内販売額の増加に向けて、各種広報媒体を活用し広報宣伝事業を次のとおり実施した。

**ア サマージャンボ等宝くじ**

(ア) J R 船橋駅及び J R 海浜幕張駅での告知

<期間> 平成 29 年 7 月 27 日～8 月 9 日（14 日間）

<内容> フロア広告による告知

(イ) テレビでの告知（千葉テレビ）

<期間> 平成 29 年 7 月 11 日～25 日（7 月 20 日及び 23 日を除く 13 日間）

<内容> 15 秒CMを 13 本

(ウ) ラジオでの告知（ベイFM）

<期間> 平成 29 年 8 月 1 日～8 日（8 日間）

<内容> 20 秒CMを 25 本

(エ) ZOZOマリンスタジアム（プロ野球）大型映像ビジョンによる告知

<期間> 平成 29 年 7 月 28 日、29 日、30 日、8 月 1 日、8 日（計 5 試合）

<内容> プロ野球・千葉ロッテマリーンズ戦の 5 試合において、1 試合につき 2 回（計 10 回）の映像及びアナウンスにより告知

(オ) 日立柏サッカー場（Jリーグ）大型映像ビジョンによる告知

<期間> 平成 29 年 8 月 5 日

<内容> Jリーグ・柏レイソル戦の 1 試合において、2 回の映像及びアナウンスにより告知

(カ) 新聞による告知

<期間> 平成 29 年 7 月 28 日、8 月 3 日、9 日

<内容> 読売新聞、朝日新聞、毎日新聞の朝刊（各紙の千葉県版）への広告掲載

(キ) 生活情報紙「リビング千葉・7 月 15 日号（宅配フリーペーパー）」への広告掲載

(ク) 公益財団法人千葉県文化振興財団主催発行物「7 月催し物予定表」への広告掲載

(ケ) 市町村広報紙への広告掲載

(コ) 機関紙「振興ちば」への広告掲載

(サ) 平成 29 年度市町村・一部事務組合職員名簿への広告掲載

(シ) 当協会ホームページへの広告掲載

**イ ハロウィンジャンボ宝くじ**

(ア) J R 船橋駅での告知

<期間> 平成 29 年 10 月 17 日～30 日（14 日間）

<内容> フロア広告による告知

(イ) テレビでの告知（千葉テレビ）

<期間> 平成 29 年 10 月 11 日～31 日

- <内容> 15秒CMを60本
- (ウ) ラジオでの告知 (ベイFM)
- <期間> 平成29年10月25日～30日 (6日間)
- <内容> 20秒CMを16本
- (エ) ZOZOマリンスタジアム (プロ野球) 大型映像ビジョンによる告知
- <期間> 平成29年10月4日、5日 (計2試合)
- <内容> プロ野球・千葉ロッテマリーンズ戦の2試合において、1試合につき2回 (計4回) の映像及びアナウンスにより告知
- (オ) 日立柏サッカー場 (Jリーグ) 大型映像ビジョンによる告知
- <期間> 平成29年10月29日
- <内容> Jリーグ・柏レイソル戦の1試合において、2回の映像及びアナウンスにより告知
- (カ) 新聞による告知
- <期間> 平成29年10月17日
- <内容> 読売新聞、朝日新聞、毎日新聞の朝刊 (各紙の千葉県版) への広告掲載
- (キ) 生活情報紙「リビング千葉・10月28日号 (宅配フリーペーパー)」への広告掲載
- (ク) 公益財団法人千葉県文化振興財団主催発行物「10月催し物ご案内」への広告掲載
- (ケ) バナー広告による告知
- <期間> 平成29年10月1日～31日
- <内容> 千葉県庁ホームページトップページへの広告掲載【報告第1号関係資料】
- <期間> 平成29年10月10日～31日
- <内容> 千葉県社会福祉協議会ホームページトップページへの広告掲載
- (コ) 市町村広報紙への広告掲載
- (サ) 機関紙「振興ちば」への広告掲載
- (シ) 当協会ホームページへの広告掲載

#### (7) 市町村広報支援事業 (定款第4条第1項第7号)

市町村の広報活動を支援するため、次のとおり実施した。

##### ア 市町村情報システム 事業費 12,611,052円 (予算額 13,384,000円)

千葉テレビのデータ放送を活用した「市町村情報システム」を運用し、県内市町村から県民へ発信する行政からのお知らせやトピックス、地域のイベント・観光情報などを発信した。

##### イ 市町村広報番組「おじゃまします市町村街かどクイズ」

事業費 43,750,044円 (予算額 43,751,000円)

県内市町村の観光情報やイベント、歴史、文化、名勝、特色あるまちづくりなどを

題材にしたクイズ形式のテレビ番組「おじゃまします市町村街かどクイズ」を制作及び放映した。

**(8) 市町村等の振興に関する調査研究及び資料収集並びに情報提供事業（定款第4条第1項第8号）**

事業費 2,819,124 円（予算額 2,839,000 円）

県内市町村長の考えや市町村の紹介、千葉県からの情報、地域の施設情報などを発信する市町村情報誌「振興ちば」を、平成 29 年 6 月（第 19 号）、10 月（第 20 号）及び平成 30 年 2 月（第 21 号）にそれぞれ発行し、県内市町村及び一部事務組合等へ配布した。

**3 その他事業**

- (1) 「千葉県市町村・一部事務組合職員名簿」を作成し、県内市町村等へ配布した。
- (2) 「千葉県市町村長写真集」を作成し、県内市町村等へ配布した。

**4 諸会議の概要**

**(1) 評議員会**

区分	開催日	場 所	議 事
第 1 回 (書面)	平成 29 年 4 月 12 日	—	1 理事の選任について  以上承認
第 2 回 (定時)	平成 29 年 6 月 26 日	県自治会館	1 評議員の選任について 2 理事の選任について 3 平成 28 年度事業報告及び収支決算の認定について  以上承認
第 3 回	平成 30 年 3 月 2 日	県自治会館	1 平成 29 年度収支補正予算（第 1 号）について 2 平成 30 年度事業計画について 3 平成 30 年度収支予算について  以上承認

**(2) 理事会**

区分	開催日	場 所	議 事
第 1 回 (書面)	平成 29 年 4 月 10 日	—	1 理事の推薦について 2 第 1 回評議員会の開催について  以上承認



区分	開催日	場 所	議 事
第2回 (書面)	平成29年 4月14日	—	1 常務理事の選定について  以上承認
第3回	平成29年 6月2日	県自治会館	1 平成28年度事業報告及び収支決算の認定 について 2 定時評議員会の開催について  以上承認
第4回	平成30年 2月6日	県自治会館	1 公益財団法人千葉県市町村振興協会助成金 交付要綱の一部を改正する要綱の制定につ いて 2 平成29年度資金貸付方針について 3 平成29年度収支補正予算(第1号)につ いて 4 平成30年度事業計画について 5 平成30年度収支予算について 6 平成29年度第3回評議員会の開催につ いて  以上承認

### (3) 監事監査

平成28年度事業報告及び収支決算について、平成29年5月9日に千葉県自治会館において、平成29年5月11日に富里市役所において、平成29年5月15日に鋸南町役場において、それぞれ、監事の監査が行われ、いずれも適正かつ妥当であると認められた。

### (4) 都道府県市町村振興協会事務局長会議

ア 平成29年7月4日、東京都千代田区「全国都市会館」で開催された。

会議では、全国協会の平成28年度事業報告及び決算報告、公益目的支出計画実施報告、理事の選任並びに理事及び評議員の補欠選任の報告があり、その後、兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長・教授の室崎益輝氏より「防災・減災と市町村・住民の対応」と題し講演が行われた。

イ 平成30年3月23日、東京都千代田区「全国都市会館」で開催された。

会議では、まず報告・説明事項として、全国協会の平成29年度収支予算(変更)、平成30年度事業計画及び収支予算、(公財)全国市町村研修財団の平成30年度事業計画について報告があった。

その後、総務事務次官の安田 充氏から「地方行財政の課題」と題した講演が行わ

れた。

#### (5) 関東地区都県市町村振興協会事務局長会議

平成29年11月21日から11月22日、山梨県山梨市「フルーツパーク富士屋ホテル」で開催された。

会議では、関東各都県協会が抱えている法人運営上の諸課題等について討議した。

#### (6) 関東各都県市町村振興協会事務担当者会議

平成29年7月14日、東京都千代田区「区政会館」で開催された。

会議では、関東各都県協会が抱えている実務上の問題点や疑問、今後の検討課題等について意見交換を行った。

### 5 役員の就退任

- 平成29年4月12日 次の者が役員に就任  
理 事 山 根 康 夫  
(山根理事は、同年4月14日付け常務理事に就任)
- 平成29年5月8日 次の者が辞任  
理 事 中 村 利 久  
評議員 伊 藤 竹 夫
- 平成29年5月9日 次の者が辞任  
理 事 伊 藤 茂 明
- 平成29年5月25日 次の者が辞任  
評議員 市 原 重 光
- 平成29年6月26日 次の者が役員に就任  
評議員 櫻 井 道 明  
評議員 板 倉 正 勝  
理 事 伊 藤 竹 夫  
理 事 市 原 重 光

## 6 評議員、理事及び監事の名簿（平成30年3月31日現在）

### 評議員

氏名	役職等
井崎 義治	千葉県市長会副会長（流山市長）
櫻井 道明	千葉県市議会議長会副会長（佐倉市議会議長）
相川 勝重	千葉県町村会副会長（芝山町長）
板倉 正勝	千葉県町村議会議長会副会長（長南町議会議長）
中村 教彰	元白井市長
伊藤 義文	弁護士（伊藤綜合法律事務所）

### 理事

氏名	役職等
清水 聖士	理事長（代表理事） 千葉県市長会長（鎌ヶ谷市長）
小倉 明	千葉県総務部長
伊藤 竹夫	千葉県市議会議長会長（成田市議会議長）
岩田 利雄	千葉県町村会長（東庄町長）
市原 重光	千葉県町村議会議長会長（睦沢町議会議長）
山根 康夫	常務理事（代表理事） 当協会事務局長（千葉県市長会事務局長・千葉県町村会常務理事）

（注）小倉理事は平成30年3月31日辞任

### 監事

氏名	役職等
相川 堅治	千葉県市長会副会長（富里市長）
白石 治和	千葉県町村会副会長（鋸南町長）
東 勝次	公認会計士（公認会計士東勝次事務所）